

プロアクティブ

生徒指導部通信
No.3 (6月号)
令和7年6月27日



6月上旬に九州北部が梅雨入りをし、時にはバケツをひっくり返すような雨が降った日もありました。生徒たちは登下校時の雨で体調を崩したり、制服と荷物が濡れてしまったりした生徒が多数見受けられました。昨年の6月は文化祭の実施で、生徒・職員も準備にバタバタと慌ただしかったです。今年度の文化祭は12月開催予定のため、今年度の6月は生徒・職員も時間と気持ちにゆとりのある生活を送ることができたと思います。一方で、今年度の学校が始まって約3カ月が過ぎ、学校生活に慣れたことや新たな人間関係が構築されたことを背景とする生徒間の気持ちのすれ違いやトラブルも報告されています。

集団で生活すればどこかで摩擦が生じることはあります。それでも、互いに思いやりの心をもった風通しの良い学校生活を送ることができるよう、自分以外の周囲に配慮した言動をしなければなりません。今後とも引き続き、生徒の支援に尽くしていきます。

さて、これから本格的な暑い夏が今年も待っています。今年の夏は例年よりも気温が高くなると予想されており、特にこれからの季節は熱中症に気を付けなければなりません。全国的にも熱中症の事例が多数報告されており、本校においてもさまざまな教育活動において、熱中症防止のための対策を講じています。ご家庭でもお子様の体調管理に努めていただき、生徒が毎日元気で安全に過ごすことができるよう、学校と家庭で連携していきましょう。

○令和7年度「防災訓練」

5月28日(水)に防災訓練を実施しました。浮羽消防署の方々と連携し、年に1回毎年実施しています。まだ記憶に新しい2年前の7月の大雨による浸水被害や、東日本大震災から学んだことなどをHRで伝えました。また、実際に地震や火災が起こった時の対応や大切なこと、学校で定めている「危機管理マニュアル」について確認し、実際に災害が起こったことを想定した訓練を行いました。グラウンドに避難をし、点呼・報告の流れ等を本番さながらの緊張感の中、生徒・職員ともに確認しました。浮羽消防署の方の講評の中で、消火器の使い方や注意事項の再確認、避難をする際の留意点等、多くのことを教えていただきました。学校としても大切なお子様の命を預かっているため、全生徒が防災訓練を自分事のように受け止め、防災訓練は大切なこと意識の醸成を今後も図っていきます。各御家庭におかれましても、今一度御自宅から災害があった時の対応等の確認をお子様としていただきますようお願いいたします。



○令和7年度「PTA交通安全運動」の実施

6月13日(金)～17日(火)の3日間(12日(木)は天候不良のため中止)、PTA健全育成委員と御協力いただける保護者の方、本校職員で令和7年度PTA交通安全運動を実施しました。3日間で計12名の保護者に御協力いただき、本校の正門や西門で生徒への声掛けや見守り、田主丸総合支所近くの交差点で安全指導を行うなど、生徒の安全のため取り組みました。御協力していただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



○令和7年度「携帯ネット安全教室」の実施

6月18日(水)2限目に株式会社QTネットから外部講師をお招きし、「インターネットの安心安全な使い方」と題して、令和7年度「携帯ネット安全教室」を実施いたしました。今回の講演会は、生徒と保護者が共に学ぶ機会として保護者の方も参加をしていただきました。保護者の方々には事前の参加希望の有無の調査に御協力いただき、感謝申し上げます。

2024年総務省の最新の統計では高校生のスマートフォン保有率は98.1%と高く、ほとんどの生徒が保有していることとなります。我々大人もスマートフォンやPC、インターネットがない生活は考えられないほど、日常の中に当たり前のように存在しています。それらは本来便利なものとして機能するはずが、ひとつ使い方を間違えば、人を傷つけ、自分を傷つけ、取り返しのつかない重大事態に発展する可能性も秘めており、使用マナーやモラルは昨今の解決すべき課題の一つです。

今回の講演会では、高校生が陥りやすいSNS上のトラブル、個人情報の取り扱い上の注意、保護者としての子の見守り方など、あらゆる観点から講演をしていただきました。参加した生徒・保護者からは「理解が深まった」「親子共々スマホの使い方を見直したい」「家庭で子どもとルールについて話し合う必要性を感じた」等の感想で、大変好評でした。ぜひ御家庭において、スマートフォンの使い方や家族のルールなどを御確認いただき、大事なお子様がトラブルに巻き込まれる、もしくはトラブルを起こすことがないように御指導ください。

《保護者アンケートの結果》

- ・講演会の内容について、「満足している・やや満足している」…100%

(理由) ネットの危険性・恐怖を再確認できた。

定期的な講習によって初心を思い出すことができた。

- ・保護者から見て、お子様の携帯の使い方やインターネットの関り方について適切に利用できているか？

「できていると思う」…20%、「できていないと思う」…60%、「よくわからない」…20%

(理由) 子に「スマホ見せて」と言うと、さっと見せてくれるから隠し事やトラブルはないと思う。

アプリを入れるときにも親に確認するし、22時以降は自主的にスマホを使用していない。

スマホの使用時間が長すぎる。食事の時も使用している。家族におけるルールが明確でない。

実際に親が知らないところで課金をされていたことがある。



○福岡県自殺予防 SNS 相談窓口「きもちよりそうライン@ふくおかけん」の周知

福岡県では、若者の自殺予防を目的に、自殺予防 SNS 相談窓口「きもちよりそうライン@ふくおかけん」を設置しています。本窓口は、若者が利用しやすいメッセージアプリ「LINE」を用い、利用者と年齢が近い大学生相談員が相談に対応するほか、緊急性の高い相談については精神保健福祉士等の資格を持つ専門相談員が対応するなど、幅広い内容の相談に対応できる体制を整備しています。この取組を周知するカードを生徒に配布し、必要に応じて活用することを HR で生徒に伝えています。福岡県 HP のリンクを下記 QR コードに掲載するので、お時間あるときに御確認ください。

○今後の計画

- | | |
|----------|---------------------|
| 6月30日(月) | 服装頭髪検査 |
| 7月1日(火) | 求人票受付開始 |
| 10日(木) | 成績改善指導 |
| 15日(火) | 午前授業、午後三者面談 ~18日(金) |
| 18日(金) | 第1学期終業式 |

